

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	街路整備による無電柱化（無電柱化推進計画支援）												
計画の期間	平成31年度～平成31年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	三重県												
計画の目標	街路整備による無電柱化により、都市防災機能の向上、通行空間の安全性・快適性の確保、良好な景観形成を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	88	A	88	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		H31末
1	無電柱化対策割合を0%（H31年度当初）から100%（H35年度末）へ拡大 交付対象事業内の内、無電柱化必要延長の内、評価時点までの無電柱化対策実施延長の割合を算出する。 無電柱化対策割合 = 無電柱化対策実施延長 / 無電柱化必要延長	0%	%	0%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	三重県	直接	三重県	S街路	改築	(都)外宮度会橋線(第2工区)	無電柱化 L=0.67km	伊勢市						88	-		
											小計						88			
											合計						88			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

三重県県土整備部都市政策課において事後評価を実施

事後評価の実施時期

交付期間終了後

公表の方法

ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き、無電柱化対策を進めていく

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	0%
	最終実績値	0%